



会長 岡島達雄
 副会長 中武泰一郎
 幹事 武末喜久治
 例会日 毎週木曜日 12:30～
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1697回 平成23年6月23日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX 披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それでこそロータリー | 9. 会員卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730地区ガバナー 伊藤 学而
 中部分区ガバナー補佐 岩切 昇
 2730地区テーマ

クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう

高鍋ロータリークラブテーマ

品位のある楽しいクラブを実現し、社会の要求にこたえよう

6月の月間テーマ

ロータリー親睦活動月間

本日の例会案内

- ・会員卓話＝杉尾義秀君、木村貞夫君

次週の例会案内；6月30日（木）1698回例会

- ・三役退任あいさつ
- ・親睦月間卓話—宮元君 ・100万ドル

第1696回 例会内容

■会長の時間

会長 岡島達雄君

創立記念日

今日はビジターとして、林 務次期ガバナー補佐にお越しいただきました。

ところで明日6月17日は、わが高鍋ロータリークラブ

創立35周年記念日です。創立年度の1976年は、モントリオールオリンピックが開催された年であったことは先週お話させていただいたとおりです。この年海外でのトピックは、中国における天安門事件です。国内政治も大荒れで、ロッキード事件で田中角栄が逮捕され、小佐野賢治の「記憶にございませぬ」や賄賂を意味する「ピーナッツ」が流行語となり、内閣は三木武夫から福田赴夫へと移りました。文化面では、村上龍の「限りなく透明に近いブルー」が芥川賞を受賞し、「山口さんちのツトム君」や「およげたいやきくん」が歌われました。

創立当時のガバナーは塘 一郎、スポンサークラブは宮崎北クラブ、特別代表は野津原英雄でした。RI会長はブラジルのエルネスト・インバッサイ・デ・メロ、この年のテーマは、To dignify the human being 人間に威信を、世界のロータリアンの数は80万人でした。

さて、先週例会終了後現・次期合同理事会と現・次期委員長長の懇親会をしました。ガバナー指名委員会の件、3人の候補者にご意志を確認しましたが、いずれも固辞されました。残された時間もわずかですので、今年度は見



青木善明君の入会式



クラブ創立時より35年間ありがとう！・・・感謝状贈呈
向山君・岩下君・島子君・佐々木君・茂木君・河野君



次期中部分区
ガバナー補佐
林 務 様

■幹事報告

<文書案内>

*7月のロータリーレート

1ドル=82円

幹事 武末喜久治君



<現・次期理事会報告>

1. ガバナー指名委員内の件、今年度は見送りで承認。
2. 次年度のクラブ会費の件、現状維持で承認。
3. 事務局給与・賞与、雇用契約の件、現状維持で承認。7月から1年契約を交わす。
4. クールビズ(7~9月)実施の件、原則として襟付きシャツ・ノーネクタイ。但し、ガバナー公式訪問時は全員正装とする。
5. 会長幹事の慰労会の件、7月中に実施。
6. ピアノ演奏料の件、現状を毎月謝礼としてニコニコBOXより拠出で承認。

◆出席報告

出席委員長 関師義孝君

出席状況

会 員 数	41名
出席会員数	32名
ホーム出席率	80.00%
前々回の修正出席率	90.00%

◆BOX披露

親睦活動委員会 長濱博君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

岡島達雄君 次年度ガバナー補佐 林務様ご指導をお願い致します。

武末喜久治君 青木君入会おめでとうございます。今後とも宜しくお願いします。開店祝い頂きありがとうございました。

◇クラブ協議会=年間活動報告



武末幹事

岡島会長

○クラブ会報委員会

委員長 佐々木九州男君

副委員長 鍋倉春代君

委員 杉尾義秀君

今年は予算の都合で窮屈な会報になりました。

私はパソコンの操作が出来ないので事務局の財津さんに万事助けられました。

又、私の欠席の折、写真を撮って戴いた方に感謝申し上げます。



○ロータリーアクト委員会

委員長 藤本範行君

副委員長 茂木 晃君

この1年間は、現状維持以上の活動が出来ました。

目標であった会員の増強ができず、残念ではありましたが、会員の自覚と責任ある実践活動が目立ち、質的向上が見られたことは、高く評価されます。

地区協議会への参加、年次地区大会へ4名の出席など、2730地区とのつながりが保てたことや、県内の他の地区との交流会も出来ました。そのような活動が認められ、鍋倉貴博幹事が年次大会で、MVP表彰をされたことは特筆に値します。

【2010~2011の高鍋ロータリーアクトの活動内容】

9月 高鍋大師周辺の清掃

10月 軽トラ市への参加

11月 2730地区年次大会への出席(小林市)

12月 スポーツ交流会(ソフトバレーボール大会)

《都城・宮崎からも6名参加し懇親会も実施》

2月 歩こう会(高鍋~宮崎駅まで深夜実施)

6月 ドライブ例会(高鍋~飫肥城下町散策)予定以上が、今年度の主な事業でした。

アクトのメンバーは6名となり、例会への出席も少ないこともあったけど、少数精鋭でよく頑張ってきてくれたと思います。ロータリーの会員の皆様にも、度々協力を戴きましたことを感謝し、ここに御礼申し上げます。

最後に、茂木副委員長が毎回のように例会に出席してアドバイスを頂いたことで、ロータリーとロータリーアクトとの連携がしっかり保てた事を嬉しく思います。

○新世代委員会

委員長 河原好秋君

副委員長 日高 茂君

ロータリアンの新世代奉仕はロータリーの理念のもとに青少年を尊重し、個人としての責任と人間の価値を認めながら将来への成長を見守ることを目的としている。

1. 第4回高鍋ロータリーミニラグビー大会への協力

11月28日 助成金5万円を10万円

2. ライラへの参加 1月22日~23日 宮崎市九電社員 2名 高信職員 1名参加

3. アクト活動への支援

高鍋大師除草作業 参加



○国際奉仕委員会

委員長 桑野倫夫君

副委員長 柴垣復生君

国際奉仕委員会の1年間を振り返り、今年度はGSEのメンバー6名の方がドイツから10月にこられ、鹿児島と宮崎にて受け入れをしました。



宮崎での受け入れでは今回は児湯地区は口蹄疫の関係で大変だろうと言う事から宮崎市内の6クラブが受け入れをしてくれましたが、なにも協力をしないわけにもいかんだろうと佐土原、西都、高鍋、の3クラブで1日だけGSEのお世話をすることになり、石河内のそば道場にて昼食を取り、尾鈴蒸留酒工場を見学をし、場所を移動して舞鶴公園内の萬歳亭にて、黒木会員のお母さんにも無理にお願いしまして、茶道の体験をさせてもらいました。GSEのメンバーも鹿児島から移動して宮崎と過密の行動でかなり疲れている感じでした。短い日程の中でいろんな所を見せたい、いろんな体験もさせたい気持ちは良くわかるのですが、もう少し時間のゆとりがあると良いのかなと感じたGSEの受け入れでした。

11月には、24日、25日、26日と3日間、米沢上杉クラブのメンバーが宮崎にこられ高鍋クラブの例会にも出たいという事で夜間例会に変更しました。高鍋クラブも口蹄疫で大変だろう、早く元気になってもらいたい、わざわざ米沢から食材まで持ち込んで米沢の名物の芋煮を作ってもらいました。その芋煮を皆で美味しく食べながら楽しい夜間親睦会が出来たと思います。翌日はゴルフ組と観光組とに分かれ、会員の皆様に協力してもらいました。最後の日には藤本君のガイドにて朝から南郷まで米沢上杉クラブの古山会長らを乗せて観光してきました。ガイドが綺麗な女性だったらバッチリ。

帰りに宮崎空港まで送り、見送った際に、古山会長が「ロータリーの友情って好いですよね。最高でした。本当にお世話になりました。今度是非米沢に来て下さい。」私はその一言で、南郷まで車を走らせ運転した疲れがいつぱんに吹き飛んでしまいました。

また毎年恒例の書き損じハガキの協力でも有難うございました。

2月の世界理解月間に予定しておりました外部卓話を内部卓話に変更してしまい、急に藤本君にお願いをしまして米沢に訪問し歓迎を受けたそうで、その事の卓話をしてもらいました。

国際奉仕委員会として反省点はありましたが、クラブの皆様の協力に感謝しまして1年間の活動報告とします。

○ロータリー財団委員会

委員長 福岡直樹君
副委員長 橋口清和君

委員長に福岡、米山担当に橋口君、以上2人で行っています。

10月に米山担当の橋口君に卓話をして頂きました。DVDとの調子がうまくいかず苦勞致しましたが、橋口君のお力でうまくのりきりました。

11月に私の方で財団の卓話を行いました、こちらの方はDVDもうまく作動し事なきをえました。

財団はお金を集めるのが仕事です。私の苦手な分野で米山、財団とも高鍋クラブのノルマにはわずかばかり達成できませんでした。お詫び申し上げます。



財団委員長になったことを機にポールハリスフェローを達成しました。あまり活躍できず申し訳ございません。

○長期計画委員会

委員長 尾崎敏弘君 委員 井上博功君、
中武泰一朗君、黒木敏之君、石田喜克君

高鍋ロータリークラブ創立35年目にあたり5年後を目標に長期計画を策定した。

策定に当たっては、①会員数と会費、②四奉仕活動、③組織の現状と問題点 について会長・幹事の指導を仰ぎながら10回の委員会を開き議論した。



その結果、クラブのモットーを“節度と気品のある明るく楽しい例会”として、例会を中心にして会員同士の親睦を深め、地域にふさわしい奉仕活動を追求していこうとするものである。この実現を図るため、組織を次のように改めた。独立していた四大奉仕活動のうち職業、社会、国際の各奉仕活動の相互の連携を強化するため一元化し、奉仕プロジェクトとした。8委員会を抱え世帯の大きかったクラブ奉仕活動は、クラブ運営の命運をにぎる会員増強を独立させ、残りを広報と管理運営としそれぞれの関係のある委員会を配置した。財団は従来通りとした。

その他会費と会員の関係では現状の会費(1,200円/月)では最低43名の会員がいなければクラブの維持は困難であるとし、今後の検討課題とした。

尚、この計画は2011~2012年度に試行的に実施し問題点があれば改め、その時点でクラブ細則は改正することとした。

☆ 7月の例会案内 ☆

- 7月7日(1699回) 米山ランチ
三役就任あいさつ 月初めのセレモニー
例会終了後、第1回理事会開催
- 7月14日(1700回) 血圧測定
前年度100%出席表彰
クラブ協議会(年間活動方針・計画)
例会終了後プログラム委員会
- 7月21日(1701回) 100万ドル
クラブ協議会(年間活動方針・計画)
- 7月28日(1702回) 夜間例会
新年度新睦会(親睦活動担当)

一年間ご協力よろしくお願ひ致します。
2011-12年度プログラム委員会
リーダー 山口順一
担当 河野 修